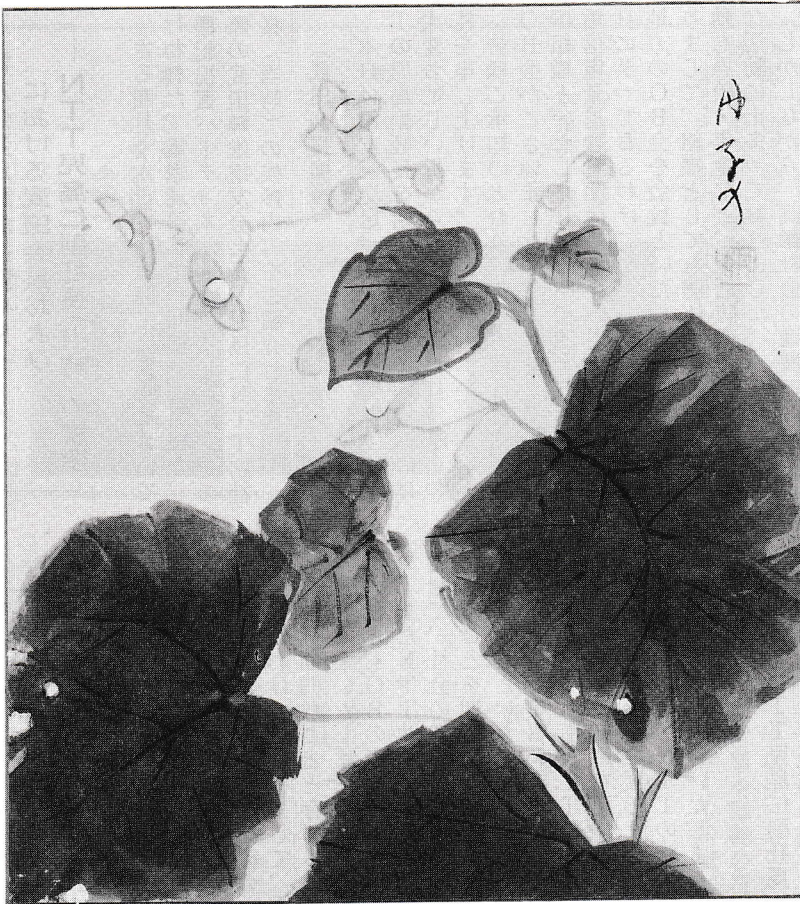


# 電友会四国連合会報

第 71 号

2. 7



## 目次

電友会発足記念祝賀パーティーにおける

武田輝雄会長

NTT児島仁副社長(当時)

のあいさつ……………二

春の叙勲

(六車美一さん・賀川明孝さん・武田安敏さん)……………三

私は今……………三

NTT情報……………五

電話一〇〇年記念事業……………五

テレホンカードデザイン募集……………七

テルウェルだより……………八

NTTから 慶弔金を贈ります……………九

地域ニュース……………九

電友会四国連合会総会……………九

香川電友会総会……………九

高知県電電退職者の会総会……………九

NTTOB春季テニス大会……………九

余 栄……………十

敬 弔……………十

ハテナ?……………十

表紙の言葉……………十

随 筆……………十

岡田恂三……………高井弘二・アサミ

北 哲朗……………藤田 計

地行祐助……………藤田 計

### 電友会発足記念祝賀パーティー における武田会長および NNTT児島仁副社長(当時)の挨拶

さる四月十六日、東京商工会議所において行われた、電退連第二十一回総会に引き続き、標記祝賀パーティーが催されましたが、その際の武田輝雄電友会会長、児島仁NNTT副社長(当時)の挨拶内容をご紹介します。

(武田会長挨拶)

本日は電友会発足パーティーにあたり、NNTTの児島副社長を始め、関係幹部の皆様には、大変お忙しい折からご出席を賜わり、厚くお礼を申し上げます。

皆様ご承知のとおり、各地方には古くよりOB会がございましたが、それをまとめた全国組織といたしまして、昭和四十五年日本電信電話退職者団体連合会が出来まして、今日に至っておるわけでございますが、これは地方のOB会を会員といたします連合体でありまして、組織としても弱体であり、その活動も恩給・年金など、生活防衛という消極的な活動に止まっております。

しかしながら、高齢社会の進展に伴いまして、退職後もなお二十年、三十年という長い人生となり、OBの生き甲斐、士気高揚が大きな問題となっております。

また情報化社会の進展に伴って、電気通信をライフワーク(一生の仕事)として選んだ者として、NNTT並びに電気通信の発展のために、もっと積極的に活動すべきではないかとの気運が高まり、このためOBの団結とパワーアップを図るとともに、OB会の一層

の活性化を望む声が強くなってまいりました。一方、NNTTにおきましても、OBとお互いに協力し合って、電気通信、NNTTの発展を図って行きたい、そのためには、OB会に對し、物心両面に亘って出来るだけの、しかも目に見える支援、協力をしたいとのことでありまして、ここに私もOBの希望と、NNTTの意向が合致いたしました。全国のOBを会員といたします全国組織の「電友会」が発足したわけでございまして、まことに慶賀すべき画期的なものと存するのであります。

私どもといたしましては、この「電友会」が、私もOBの幸福、生き甲斐の推進のため、またNNTT並びに電気通信事業の振興を通じて、社会の進歩発展のために、大いに貢献することを期待いたしますとともに、そのため私どもといたしましても、最大限の努力をいたすことを誓い合いたいと思うのでございますが、これもNNTTの絶大なご協力、ご支援があって初めて可能なことであります。新生「電友会」発展のために、電友会の皆様方のご努力と、NNTTの絶大なご協力、ご支援を切にお願いいたしまして、ご挨拶いたします。

(来賓NNTT児島仁副社長(当時)挨拶)  
久し振りに皆様方にお目にかかり、大変喜んでおります。

社長が出席する予定でございましたところ、郵政大臣が横須賀通研にお見えになるというので、ご案内のため欠席されますが、大変に残念がっております。皆様によくのこととさせていただきます。

ただいま武田会長からお話がありましたように、私どもも在来の感覚、考え方を變えて、

もう一度OB会との絆を仕切り直さなければならぬ、それも構造的に良くしなければならぬと思っております。

今回の分割問題の解決に当たっている中で、やはりうちのビヘイビア(行動)は良くないのではないか、ということ強く感じたくてでございます。

つまり、内部的な合理化は異常なスピードで進んでおり、利益も四千億円以上出し続けており、平成元年度はさらに良くなると思っております。

しかし、こんな良い状態でも、よそよそからいろいろなことを言われるのは、一つは事実が見えていないということもあるし、また見えていても、「あいつらのことは聴いてやりたくない」、「どうもあいつらの態度はよくない」、そういった何かがあるのではないかと、と思うわけで、そういった目でいろいろな現象を見まわりますと、本社も含めて、外部の方々との付き合いに当たってのいろいろなビヘイビアがどうも良くない。このところをきちんと変えていかないと、いくら業績を上げて、やはり「あいつらは生意気だ、どうも横柄である、この際、いっちょ痛めつけておいてやろうか。」という風潮になる。これをこの一二年の間に直していきたいと思っております。

そういった場合に「お前たちは良いと思つてやっているが、これはこういうリアクション(反動)があるよ、これは感情的な逆なでの現象になるんだよ。」という話を、OBの皆様方から卒直に聞かせていただくことが大切だと思っております。

そのような勧告に対しては、拒否的な態度ではなく、本心に謙虚に聞かせてもらう体質

が少しは根付いていると思えますので、是非オフィシャル（公式に）でもインフォーマル（非公式）の形でも聞かせていただきたい、これに対して私は重大な関心と期待をもっております。

春の叙勲

平成二年春の叙勲に際し、多年にわたり電気通信事業に貢献されたご功績により、次の方々が叙勲の栄に浴されました。まことにおめでとうございました。

○勲四等瑞宝章  
六車美一様  
(松山)



○勲四等瑞宝章  
賀川明孝様  
(徳島)



○勲六等瑞宝章  
武田安敏様  
(今治)



今後、いろいろな機会のあるたびにお願いをしていきたいし、またOB会の活動に対しても、でき得る限りの支援をしていきたいと思えます。今後とも、何卒よろしくお願いいたします。

私は今

○篠浦 辰正秋 (松山)

皆さんお元気ですか、私も相変わらず元気で、毎日趣味を生かして楽しんでおります。松やサツキの世話を毎朝の日課としており季節が来ると、植替えや剪定で、結構忙しい日が続きます。

また一方では、季節に関係なく、暇を利用して毎日木彫りを楽しんでおりますが、仕上げを急がず、ゆっくりと日をかけて彫り上げるように心がけ、畑へ行つて鍬を振ったり、自転車で走り廻ったりして、帰つてはまた木彫りするなど、毎日の繰り返しです。お陰で元気で頑張っております。

○原岡 義行 (松山)

毎日、何の変化も刺激もない単調な生活ではあるが、退屈はしていない。テニスからゴルフへ、今はゲートボールに熱中しているが、お陰で体調は良好である。情報氾らん時代、活字に親しむ時間も多くなつた。

三月に孫が志望校の医学部に合格、先祖の墓参りに一人やって来た。対話の中で彼は自分が卒業するまでは現役でいて欲しいと言っていたが、現在すでに喜寿、それまで現状を維持できるか？一抹の不安はあるが、何とか頑張りたいものだと思つている。

○関谷 俊晴 (北条)

追憶!! 昭和四十六年四月、退職を記念して家内と京都、有馬、熱海、日光、松島へ旅行したが、宿では温かいもてなしを受け、家内も満足し喜んでくれた。

「これからも行こう」と話していたのに、よく尽くしてくれた家内は、それから二年後、病魔に犯され他界した。

用地接衝を八年務め、五四年に通信局長から感謝状と置時計を頂いたが、家内がいたら共に喜んでくれたものをと、残念に思つた。じ来十八年、一人とはいえ、よくしてくる嫁に、ありがたく感謝しているこの頃です。

○渡辺 脩 (今治)

「光陰矢の如し」とか言いますが、早いもので、退職してから十余年が経ちました。その間、幸い元気で、病院通いをする事もなく過ごしております。

この頃は専らサイクリングを楽しんでおりますが、天気の良い日は、ついつい気持ちよく遠くまで走り、帰つては腰の痛みを感じながらも、まだまだ大丈夫と独り喜んでおります。今後は暇をみて旅行したいと、いろいろ考えております。

○神野 知之 (新居浜)

退職し、郷里の土を踏んで早十年になる。退職前から集めていたがらぐた花木を、長年留守にして荒れていた我が家の庭に移し、見よう見まねの自己流手入れに汗を流し、四季を楽しんでいたところ、五年前に自治会役

員を背負って以来、いまだに地区の委員としてお世話を続けさせられ、結構忙しい日々をおくっている。

指先を使うので、ボケ防止になるうかと始めたワープロが、お陰で記録作りに役立つとは思ってまいなかった昨今である。

○ 亀田常雄 (坂出)

私達の年代は戦争体験者で、青春時代は苦勞の人生であったが、戦後は民主的平和が続いていることを思うと、感慨無量の思いです。勤め帰りの麻雀、土庄在勤中台風に遭遇、連日連夜の交換作業等、まるで昨今の感です。社会奉仕活動の一環にと自治会役員、太鼓台の新調、自治会館建設準備等、ワープロ打って周知に努め、完成を楽しみにしています。またサツキ、菊作りにも熱中、暇をみてはビデオ片手に瀬戸大橋を渡り、景観を撮り、好きなパチンコも中風、ボケ防止策と信じて欠かさず、家族は「焼かな治らん」と諦めている始末、自分の思ったとおりの人生が送れるのも、すべて健康のお陰と喜んでおります。

○ 篠原行雄 (観音寺)

退職して十八年の歳月が流れた。帰郷後は、何するともなく、家の回りの雑仕事に追い回され、結構忙しかった。家内は以前から血圧が高く、帰郷してからも病院通いが続いていた。近くに妹が住んでいて、葉たばこ仕事の忙しい時は、よく手伝いの電話がかかってきたりしていたが、六十年頃から体調が次第に悪化した。

一縷の望みを託し、何度か入退院を繰り返したが、ついに薬石の効なく……今年二月、三回忌の法要も終りました。

○ 出口秀夫 (徳島)

ラジオ体操の歌声を目覚ましに……しかし、体操にあらざる、全身乾布摩擦をする。終って神社境内のゲートボール場へ……しかし、ジョギングにあらざる……徒歩七分、早出し、連中が待っております。

七時から九時までの四ゲーム、大雨の降らないかぎり毎日、盆も正月もありません。以上が私の一日の始まりですが、朝が早いので早寝早起、足腰の運動、ゲートボールの作戦で、頭脳の活性化に役立ち、友人も沢山できました。お陰でここ数年至極元気で、楽しく日々を過ごしております。

○ 西田忠雄 (阿南)

退職後の健康維持を目的に、野菜作りを始めて七年、お陰で元気な毎日です。最初は大根など、主に根菜類を無農薬で作る、よく近所へも配って大変喜ばれ、そのために、最近凶に乗って耕地を増やし、トマトなど果菜類にも挑戦して収穫も上々、近所からも好評を得ていた。

ところが一昨年来、連作と病害虫にやられ収穫間際に全滅の状態が続く昨今である。そのため今年、基礎知識を学ぶべく、野菜づくりの教本を購入し、再挑戦に向って、目下猛勉強中である。

○ 岡崎花子 (高知)

私は、長女と五人の孫と同居のにぎやかな毎日です。

退職後、育児に専念してきた孫娘も、今では十七才になりました。毎朝、朝起会に参加して健康をいただき、

日々感謝しつつ頑張っています。

友達と、月二回の俳句の吟行で足を鍛えたり、家で少しの畑に野菜を作ったり、またお茶のサークルで、友達と花を愛で、語り合うこともあります。

健康に留意して、皆様にお目にかかれるのを楽しみにしています。

○ 野村大蔵 (高知)

七年余りに渡った第二の職場も無事に卒業し、後はのんびりと、好きなゴルフと旅行を楽しみに暮らしたいと夢を見ていたが、卒業を待ちかねていたかのよう友人が経営する環境緑化の会社に強く要請されて入社しましたが、お陰で老人ボケする暇も無い毎日です。健康には特に留意し、毎週日曜日には自宅から二十分足らずで行ける高知ゴルフクラブで、ストレッチと健康維持を目標に頑張っています。

○ 竹村節 (宿毛)

最近、また若い人の死に出遭って人の世の無常を悟り、動けるうちにと、四月初め友達と三人(運転者は二人)で、行き先も定めない、気ままなドライブ旅行をしました。

小松島から和歌山に渡り、地図を頼りに紀伊・伊勢・大和路を巡り、四国に戻って道後温泉で疲れをいやして帰りましたが、振り返ると、紀伊半島と四国を一周していました。九泊十日、走行距離一七〇〇KMの、私にとっては二度と味わえないであろう、貴重な体験でした。





電話一〇〇年記念事業

明治二十三年十二月十六日に始まった日本の電話事業は、今年で一〇〇年目を迎えます。

東京と横浜でわずか一九七台の電話機で始まった電話サービスも、今日では電話契約数が五〇〇〇万を超え、おかげさまで米国に次いで世界第二位となっています。

この「電話一〇〇年記念事業」は、電話一〇〇年という節目を記念し、これまでの電話の発展を支えていただいたお客さまへの感謝の気持ちをこめて、NTTが今年度一年間にわたり展開していくものです。

NTT四国では「NTT四国ファミリーシアター」や「論文コンクール」、「NTTテレホンメイトフォーラム」などを実施するほか、各支店・営業所においても多彩なイベントを展開して、地域社会のみならずとのコミュニケーションを図っていくこととしています。

NTTは、この「電話一〇〇年記念事業」を、これからの21世紀に向けたスプリングボードとして、さらによりよいサービスを提供するために、これからもベストサービスを目指し邁進していきます。

NTT四国が実施する電話一〇〇年記念事業

NTT四国ファミリーシアター

(巡回映画会)

我が国において電話事業が創業されて一〇〇年が経ち、今や電気通信は社会生活を営む上で不可欠なコミュニケーション・メディアとしての地位を確立しています。

NTTは、この歴史的節目にあたり、不断の研究開発によるネットワークの整備・高度

化を力強く宣言しました。

NTT四国は、この機会を捉え、我々人間のコミュニケーションの原点である「家族」における共通の「ふれあいの機会」を創出し、教育的な意味からも「親と子」がそれぞれの感慨と体験を語り合い感じあえる、楽しく、心ふれあうイベント「NTT四国ファミリーシアター」を四国四県で開催します。

開催時期

● 七月下旬～八月上旬

開催場所

● 四国内の小学校のグラウンド等五六か所

愛媛県：17か所 香川県：11か所

高知県：15か所 徳島県：13か所

● イベント内容

あらゆる人々が絶賛した永遠の傑作アニメ「となりのトトロ」を上映します。この催しを通して「同じ経験」を親と子が世代のギャップを超えて共有し、現在と過去の子供たちの感じ方や空想を親子で語り合う、絶好のコミュニケーションの素材を提供します。

◎ 支店・営業所等で実施するイベント

【文化イベント】(実施済みを除く)

○ 高校生論文コンクール(四国支社)

● 電話を題材とした論文を募集し、優秀作品を決定。

● 応募資格は、四国内に在学する高校生及び高専三年生まで。

● 平成二年七月十六日～九月十五日

○ テレホンカードデザイン募集(四国支社)

(別項参照)

○ 児童画コンクール(高知支店)

● 『こんな電話があったらいいな』(家庭の電話、街の中にある公衆ボックス)な

どのテーマで、夢のある楽しい電話の作品募集を行う。また、実現可能な公衆ボックスならば子供の夢をかなえる意味からも制作し、街の中に設置する。

● 平成二年七月二十五日～九月一七日

○ 写生大会(今治支店)

● 小学生を対象にフェリーをチャーターし写生会を行うとともに、展覧会を開催。

● 実施場所は、越智郡諸島(伯方・大島・大三島) 平成二年八月予定

【地域イベント】(実施済みを除く)

○ 阿波池田駅にマツチした公衆電話の設置

(阿波池田支店) 平成二年八月予定

○ 第二回NTTちびっこ阿波踊りフェスティバル(徳島支店)

● 幼児から小学校六年生までを対象に、阿波踊りフェスティバルを開催。

● 平成二年八月一日～一日

○ 地球SUN(33)SUNフェスティバル

● 世界的にユニークな場所「地球三三番地」を全国にアピール。平成三年三月三日を中心にフェスティバルを開催。

● 高知市弥生町付近及び高知市札幌

平成二年八月一日～三年三月三日

○ 記念植樹(高知支店)

● 電話創業一〇〇年を記念して、一〇〇本の記念植樹を行う。平成四年度に吾北村で開催される全国植樹祭へ向けた県民の緑化思想を呼び掛ける役割の一端を担う。

● 平成二年十月二三日

○ 電話一〇〇年歴史展(安芸支店・室戸営業所)

● 電話事業一〇〇年の歩みと展示会。

● 平成二年十月二五日～三〇日(安芸支店)

十月一日(三日)室戸営業所

○電話一〇〇年の歴史展(高知支店)

・電話創業一〇〇年を記念して、電話の歩みを県民にアピール。

・実施場所は、N T T トークプラザ(高知市)

・平成二年十月一日～一六日

○第一回N T T モーターショー・通信機器展(N T T オートリース鶴四国支店)

・国産・外車約六十台を展示、あわせてN T T の通信機器を紹介。

・N T T 松山ブランド

○N T T エレガント・ジャズ・ライブ(新居浜支店)

・近藤千鶴によるジャズライブ

・実施場所は、ユアーズコープ(新居浜市)

・平成二年七月十日

○サンパークJ A Z Z ピクニック<sup>90</sup>(松山支店)

・実施場所は、サンパーク(松山市)

○ポップス・イン高松(高松支店)

・アマチュアバンドによる演奏会

・平成二年八月十三日

【スポーツイベント】(実施済みを除く)

○N T T 親子テレホンアドベンチャー(高松支店)

・親子(一〇〇組)公衆電話オリエンテーリング。

・高松中央公園等

・平成二年八月四日及び十二月予定

○第五回N T T 夏休み少年野球大会(土佐中村支店)

・小学校五～六年生を対象とした野球大会

・安並運動公園

・平成二年八月一日～十九日

○電話体験親子ラリー大会(高知支店)

・高知市内の小学生の親子三十ペアが、電話機などを楽しみながらラリーを体験。

・N T T 高知支店～テレカ高知～N T T 東営業所他

・平成二年八月十九日

○愛媛県中学軟式野球大会(松山支店)

・県下の中学生を対象に実施

・N T T グランド等

○N T T 香川少年野球大会(高松支店)

・小学生を対象とした少年野球大会

・N T T 高松ブランド

○電話一〇〇年オレンジエースフォーラム(高知支店)

・平成二年八月二五日～二六日

○N T T 四国少年野球教室

・N T T 四国野球部の選手を招き、小学生を対象に正しい野球知識や技術の習得等を目的として実施。

・高知市宮補助球場

・平成二年八月中旬

○N T T 東京バドミントン

・N T T 東京バドミントン部の選手を招き、高校生のトップクラスや指導者のレベルアップを目指して開催。

・N T T 高知体育館

・平成三年一月中旬

○第六回N T T 杯少年サッカー大会(高知支店)

・小学生を対象とした少年サッカー大会。

・高知県春野総合運動公園競技場

・平成三年一月～二月

■本社企画イベント■

【文化イベント】

○薫風ドラマ大賞

・テーマは「青春」

・テレビ界に新風を巻き起こす若きドラマ作家の公募・発掘。

・作品締め切りは七月十九日。九月中旬発表。平成三年三月T V 化予定。

○映画・写真コンクール

・「電話」をテーマに幼稚園児、小・中学生を対象とした図面・写真の公募。

・七月～九月募集し、十一月中旬発表。

○N T T N 響コンサート(徳島市)

・N H K 交響楽団、指揮・尾高忠明、バイオリン・ライナーキョウヒル

・平成二年七月十二日、午後六時三十分開演。(徳島市立文化センター)

【全国縦断イベント】

○N T T トライアスロンサーキット(小豆島)

・若者を中心にトレイルランやスポーツとして注目されているトライアスロンのサーキット全十二戦。

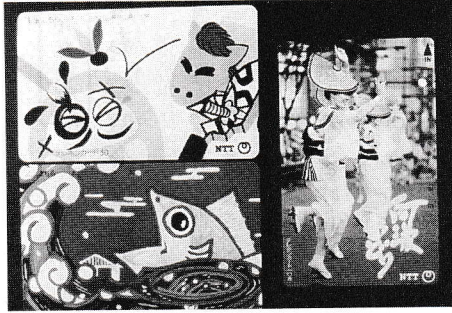
・日本全国十一会場で行われる大会から選抜された優秀選手による最終戦を行い、米国選手権(ラスベガス)へ三十名を派遣。

・平成二年九月十六日、小豆島で第十一戦が行われる。

○N T T 囲碁トーナメント全国大会(松山で西日本予選)

・テレビ会議システムを利用した全国T V 対局。





左上「羽子板勝った」右「阿波踊り(女踊り)」  
左下「めで鯛」

電話一〇〇年記念イベント  
あなたの自慢のイラストや写真が  
テレホンカードに  
第二回テレホンカードデザイン募集ノ  
募集期間七月十六日～九月十五日

- ・地方八エリア代表のアマチュア八名の連  
基対局で全国優勝を競う。有名プロ棋士  
による解説。
- ・平成三年一月、松山で西日本予選を行う。
- NTTトーク・カルチャースクール
- ・NTT社内テレビ網を使ったネットワー  
ク型カルチャースクールの開講。
- ・九月以降、全国二十か所程度をネットワ  
ーク。
- ・四国支社管内で一か所予定(場所未定)
- ハートでトーク・あなたと話したい  
(高知市で実施予定)
- ・地元ラジオ局主催により主婦層を対象に  
招待して、有名タレントのゲストと対話  
する。

八月に一般から募集し好評を得たもので、今  
回は二回目。第一回募集での最優秀作品(羽  
子板勝った)、及び入選作品(めで鯛)に選  
ばれたイラストは、四国地方版のテレホンカ

	写真の部	デザインの部
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方色豊かなものであること (四国のイメージを入れる)</li> <li>・お正月向けに使用出来ること (どちらかを選ぶ)</li> </ul>	
応募方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きさはキャビネ版とする。入選作品については後日フィルム(ポジ、ネガどちらでも可)を送付していただきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募原画の大きさは、最低84mm×56mmから最京252mm×168mmです。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真、デザインは著作権肖像権侵害等トラブルのないもので未発表のものに限ります。</li> </ul>	
応募対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul>	
賞金等	各部門ごと 最優秀賞 (各1点) 10万円 優秀賞 (各2点) 5万円 佳作 (各5点) 1万円	
	参加賞 応募者全員に500円相当の賞品	
提出先	〒790 松山市一番町4-3 NTT四国支社 テレホンカードのデザイン募集係 ☎0899-36-2125	

NTT四国では、電話一〇〇年記念イベン  
トの一環として、七月十六日から九月十五日  
まで、四国地方版テレホンカードに採用する  
デザインを募集します。  
「テレホンカードデザイン募集」は、昨年

1ドの図柄に使用し発行したほか、七月上旬  
には、写真の部で最優秀作品に選ばれた「阿  
波踊り(女踊り)」の発行を予定しています。  
NTT四国では、今回も四国の良さをアピ  
ールする、ユニークなイラストや写真の応募

**募集期間**  
平成2年7月16日～9月15日  
締切9月15日(当日消印有効)

**入選発表**  
平成2年11月19日  
・NTT各支店・営業所の窓口  
・入選者には直接通知

\*応募作品の著作権は四国支社に属します。

に期待を寄せています。  
なお、テレホンカードの図柄として採用さ  
れたカードは、全国各地のNTT支店・営業所  
などテレホンカード販売店で発行する予定です。



各県ごとに「家庭介護者教室」を、テルウェル各営業所や日赤各県支部等のご協力を得て開催したいと計画しております。詳しくは別途お知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

テルウェルだより

### 今年度も「家庭介護者教室」を開催

高齢化社会を迎え、ねたきり老人の介護は、家庭にとって大変重要な課題になっていきますが、昨年十月、松山市・NTTプラザ松山において「家庭介護者教室」を開催したところ、五十名余の参加があり大変好評でした。

を  
開  
催

家庭介護者教室の内容(予定)

- ・老人のからだところ
- ・老人看護と心づかい
- ・床ずれの予防と手当
- ・排せつの世話
- ・からだの清潔保持
- ・看護づかれを防ぐために

## 余 技 作 品 展

開催月日 平成2年10月23(火)～10月25日(木)  
10時～16時

開催場所 NTTプラザ松山 松山市清水町3-79

開催種目 絵画、書、写真、手芸、彫刻、陶芸

作品規格 絵画 10号以下で額縁をつける  
書 半切、仮表装可、色紙額入り  
写真 四つ切り以下

応募期間 平成2年7月1日から9月30日まで福祉センターで受付けます。その際、種目、題名、氏名、住所、電話番号をお知らせ下さい。

参加記念品 ご提供いただいた方全員に記念品を差し上げます。

詳しくは、福祉センター【(0899)32-9955】へお問い合わせください。

多数の皆様の応募をお待ちしております。

## 〈NTTOBとテルウェルのコミュニケーションパイプ〉

### ーフリーダイヤルで「ともがきダイヤル」OKー

テルウェル四国支部福祉センターでは、平成2年4月1日からフリーダイヤル(通話料はテルウェル負担)で、

ともがきダイヤル(テレホンサービス)をお届けしています。

ヨナオシフクシイチノ

電話番号は0120-472941です。ぜひご利用ください。



■情報の内容は1カ月ごとに更新いたします。

#### ●ともがきダイヤルの内容

- ・テルウェルの主な事業の動き
- ・各部門からのホットなお知らせ
- ・時期に応じた生活援護事業、育英事業のご案内
- ・退職者文化活動行事のご案内
- ・退職者等の訃報通知



## NTTから 慶弔金をお贈りします

NTTでは今年度から、OBの皆様との支援・協力施策の一環として、またOBの皆様の在職中のご苦勞に報いるため、社長から長寿祝金等が贈られることになりました。

○長寿祝金（勤続二〇年以上の方）  
（満年齢で実施）

・喜寿のお祝い 三万円

・米寿のお祝い 五万円

・白寿のお祝い 十万円

○弔慰金（勤続二〇年以上の方）

・本人死亡の場合 三万円

・配偶者死亡の場合 一万円

なお、これについては、四国支社総務部で調査し、本年四月一日から順次実施しておりますが、該当の方がおられましたら、次のところへ連絡してください。

（〇八九九—三六一—〇四一・表彰担当）

### 地域ニュース

#### 電友会四国連合会第十九回総会

風薫る五月二十二日、NTTプラザ松山において、来賓・代議員など六十余名が出席して開催された。

六車連合会々長は挨拶の中で、特に電退連改組の経緯、NTTとOB会との相互支援・協力体制の必要性等について児島仁NTT副社長（当時）の談話を引用しつつ力説した。

続いて、ご来賓の藤田NTT四国支社副社長、藤谷テルウェル四国支部長からお祝辞を頂戴したが、藤田副社長も、OBとの支援協力関係の改善にふれられた後、NTTの

経営理念、料金・要員問題、デジタル化など、今後の動向と現状等について説明され、感銘深いものがあった。

この後、松山の長谷川茂氏を議長に選出して議事に入り、平成元年度会務報告、決算報告を承認、二年度事業計画案、予算案を原案どおり可決して無事閉会した。（高市記）

#### 平成二年度・香川電友会総会

去る五月二十五日午前十時から、高松城玉藻公園内の披雲閣に、会員三七〇余名、来賓に元厚生大臣藤本孝雄先生、NTT高松支店長田中壽雄氏のご出席を得て盛大に開催した。まず平成元年度物故会員九名、配偶者四名の冥福を祈って黙祷、横井会長あいさつ、続いて田中NTT高松支店長のご祝辞を頂き、議長に松本幸雄氏を選出して議事に入る。

平成元年度一般経過報告（会務報告、年金情報）収支決算ならびに会計監査報告を承認後、会長の改選について審議の結果、新会長に宮下義朝氏を選出して満場一致で承認するなど、議事は全員拍手の中で可決された。

つづいて宮下新会長から前会長・副会長および幹事のご功績に対する慰労の讃辞と、NTT支援、会員の親睦、情報交換等の就任挨拶があり、新旧役員交替、幹事の増員等の指名報告が行われた。

途中、NTT商品販売協力について高松支店第一営業部加藤浩嗣氏の説明があり、場内のテレホンカード販売コーナーも盛況であった。

次に、会長から長寿者へ慶祝金を贈り（米寿三名、喜寿一〇名）、全員拍手で長寿を祝福した。新入会員の紹介の後東京から急きょ出席された元厚生大臣藤本孝雄先生をお迎えしてご祝辞を頂き、無事総会を終了した。

午後〇時三〇分、恒例の懇親会に移り、ご招待の高松支店、病院長、管内支店長、営業所長をまじえて総勢三九〇名の大祝宴となり、お互いに近況を語り合い、終始和やかな談笑裡に名残りを惜しみつつ、午後三時再会を約して散会した。（香川・清水記）

#### 高知県電退職者の会第二九回総会

去る五月二十五日午後三時から高知商工会館において、会員九十四名の参集を得て開催された。

井上副会長司会により物故会員並に家族の冥福を祈って黙祷、大西会長のあいさつに続き、上野高知支店長のご祝辞を頂戴し、新入会員の紹介、長寿者（米寿一名、喜寿七名）の祝福、長寿者代表竹下孝氏の謝辞のあと、議長に田島幸彦氏を選出して議事に入る。

平成元年度事業報告、会計報告、会計監査報告を承認、平成二年度の事業計画（案）、予算（案）を審議、提案通り可決された。

続いて会長選出に移り、現大西会長の再任を満場一致で可決、役員改選では鍵山幹事の勇退に伴い、岡林圭一氏を新役員に指名、他の旧役員は全員再選され、無事総会を終了した。

総会終了後、午後四時三十分から恒例の有志による懇親会を開宴、NTT高知支店、電気通信共済会の招待客を交え、総勢九十名の祝宴となり、盛会裡に名残りを惜しみつつ、午後六時三十分散会した。（高知・安藤記）

#### 平成二年度NTTOB春季テニス大会

（松山）

今年には桜の花も早く咲き、散ってしまったが、丁度葉桜のよい頃となり、清々しい堀之内コートにおいて、四月二十八日（土）春季大会を

開いた。  
 天候にも恵まれ、同好者の観戦応援もあつて、いつになく賑やかな大会となり、盛り上がった雰囲気の中で行われた。  
 終了後、番町会館において総会を開き、木村理事長と溝田理事が退任して顧問に就任、後任理事長に玉木昇氏が、理事に田内長兵衛、三好章雄の両氏が就任されました。(木村記)

- 優勝 全勝 藤野・溝田組  
 準優勝 三勝一敗 田内・玉木組  
 三位 二勝二敗 三好純・木村組  
 四位 一勝三敗 水野・三好章組  
 五位 全敗 藤谷・内藤組

余 栄 (死亡順)

- 従六位勲六等瑞宝章 故野嶋 忠様(松山)  
 正七位勲五等瑞宝章 故六車 勇様(松山)  
 従六位 故渡部 義数様(松山)  
 従六位勲五等双光旭日章 故森下 儀様(松山)  
 正七位勲六等瑞宝章 故近藤 哲 夫様(松山)  
 勲六等瑞宝章 故橋田 信 一様(今治)  
 従六位勲五等瑞宝章 故米田 弘様(松山)  
 従六位勲五等双光旭日章 故村尾 武 雄様(香川)  
 従六位勲六等瑞宝章 故菅 昌 喜様(藤沢)  
 正五位勲五等瑞宝章 故八木 三千雄様(松山)

敬 弔



次の方々が逝去されました。謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたします。

氏 名	死亡年月日	享年	所属
正田 九一様	2・3・27	九七	松山
八木三千雄様	2・3・28	六九	松山
波市 光春様	2・4・15	七〇	伊予
堀川 遊亀様	2・5・14	九三	高知
木花 好雄様	2・5・23	七一	伊予三島
佐々木馬吉様	2・5・26	七一	窪川
三好 正恩様	2・5・27	八三	松山
藤田 基孝様	2・6・3	八七	伊予

ハテナ?

茶の間のファンを楽しませてくれる、プロ野球ナイトゲーム。さて、右と左を線で結び、正しい十二球団をつくってください。

- オリックス バッファローズ(猛牛)  
 近 鉄 ホールズ(鯨)  
 西 武 ブレーブス(勇者)  
 大 洋 ドラゴンズ(龍)  
 ダイエー ライオンズ(獅子)  
 中日 ホークス(鷹)  
 日本ハム カープ(鯉)  
 阪 神 ファイターズ(戦士)  
 広 島 ジャイアンツ(巨人)  
 ヤクルト タイガース(虎)  
 読 売 オリオンズ(狩猟神)  
 ロ ッ テ スワローズ(つばめ)

紙の言葉

秋海棠 萩野丹秀(内海)

庭の片隅に、細雨に濡れて、柄の分かれの先に淡桃色の花を咲かせ、黄色い花芯を付けた姿は、純情・可憐な女性のような気がする。

随 筆

軽之神社 岡田 恂 三(松山)

寒冷前線が下りてきて、寒さを感じた昨日とは違って、朝から暖い陽さしを受けた四月半ばの午後、久しぶりに軽之神社を訪ねた。側の姫池では、水底となった池の中で子供が二人ほど遊び、土手の桜の木の下でも幼児とたわむれている親子連れが見られた。驚くほど静かで、のどかな風景であった。

この軽之神社は「愛媛神社誌」によると、ご祭神は軽太子と軽皇女となっている。神社の奉納額によれば「紀元五世紀の頃、大和国遠飛鳥宮に国を治められた第十九代允恭天皇の皇太子、木梨軽皇子故あって伊予の湯に流される。これを慕い皇女軽大郎女此の地に来り、共に自ら世を終りしを祀る。此の地皇女ゆかりの地にて、姫原と云い伝えられる。」(昭三八・九・吉日)と記されている。  
 この伝承は、いづれも古事記(七一)、日本書記(七二〇)に記されている。すなわち、古事記では、木梨軽太子は允恭天皇(四一二〜四五三)の長男として誕生、皇太子となり、天皇即位を目前としながら、同母妹の皇女・軽大郎女と恋を交わした故を似て、伊予の湯へ流刑され、後を追って来た軽大郎女

と共に、この伊予の地で果てるとなっている。日本書紀の本文はやや異なるが、一書では古事記と同様である。

伊予の地における軽太子の伝承地としては、この松山市姫原説のほか、川の江市東宮山説、伊予三島市東宮塚説など、また、越智郡大島の皇太子神社もゆかりの地として伝承されている。

再び話を元に戻そう。姫池の側に建立されているこの軽之神社は、建立された時期は不明であるが、さきの「愛媛神社誌」によれば、篤志家によって、再々改築されたとある。そして背後の山を軽の山と言うともある。姫池や軽の山には多くの土器など古墳があると言われている。

この神社から少し上ると比翼塚がある。この二基の五輪塔は十四世紀中頃（室町初期）、いわゆる古事記が社会に普及した頃の供養塔（墓ではない）であると言われている。

地元の人によると、姫原から東へ抜ける山道は「山の上街道」（現在でも市道として整理されている）と呼ばれ、その昔は、この道を通って道後温泉へ行き、また、三津浜、和氣等へ通ずる賑やかな街道であったろうと。今でもこの街道の峠に腰を下ろして、瀬戸の海を眺めながら、古代の人々の湯浴みへの往來する姿が偲ばれると話されていた。

古事記の頃、伊予の国は比較的先進国だったとも言われている。このあと編さんされた延喜式（九二七）には、天つ罪、国つ罪がみられるが、それによれば、親子の關係はあつても兄妹の相姦までではない。恒武天皇（七八一〜八〇五）は例外ではあるが、同母妹と婚姻されている。このように考えると、同母妹とのそれは必ずしも、罪とまで至らな

ったのではなからうかと思われる。当時の王位継承は全くし烈を極めたこと記されている。したがって、この伝承は王位継承の不適性の手段として強調されたものであり、以後、ロマンに満ちた物語りとして伝えられたものと思料される。

### 「長尾路」を往く

北 哲朗（江 哲舟）（高松）

秋の色づきの迫った十一月二日の午後、小康をえて長尾路を行く。

福岡町四丁目の自宅前の県道を南にまっすぐ下ると、長尾街道に交じる。左折して、古い町並みを左右に眺めながら木田町、川添、前田と進む、まもなく長尾町に入り目標の井戸橋が在るはずだ、橋の袂に大川家具センターが在った。古老の話だとこの近くの街道端に「静御前」の生母、磯の禪尼の墓が在ると言う。それは女性の墓らしくひっそりとした立派な墓で苔むしていた。

今昔、源平の美女、義経の恋人、白拍子の「静」が讃岐長尾の生まれとは、吉野山で義経と惜別した静御前が母磯禪尼とこの古里に帰り長尾寺で得度したという。

八十七番札所【長尾寺】に詣る、さぬき佳人の冥福を祈り、境内の菊の懸崖を賞てつづあらためて、この地から屋島にかけて、源平の古戦場であったことに思いを馳せる。

長尾町役場を南行する県道沿いに前川ダムが在る、昼寝城社という面白い名の城跡を見る、察するに昼寝をしていてもよい程に用心堅固の城であったのか、これも源平の古戦場。

このあたりから、多和にかけて山間は紅葉三分の秋のたたずまい、右に左にうつつして、

塩江街道に出合う、うっかりして行きすぎてしまったのだ。折り返して目標の多和小学校を右折して一路大窪へ、

八十八番札所【大窪寺】は遍路を締めくくる結願の寺である。過去二巡した札所詣りの思い出が走馬灯のように胸を駆け巡る。折から護摩山秋祭りとかで、艶やかな時代衣装をまとった小学校の可愛い女の子達が、境内で獅子舞を奉納していた。八十八庵で名物の草餅を買ひ、秋空にしみ透るような優しい鐘の音を背にして女体山の寺を後にした。

帰りは長尾路散策最後の楽しみにした、かくし風呂の探索である。前山ダムを下り、讃岐新道との交差点、塚原バス停左入る五百米にそれを見つけた、その名は【空風呂】。

行基菩薩が作ったと伝えられる現代版サウナ風呂、地元の土をこねて築き上げた登り釜風の蒸風呂である。約千年の歴史を持ち、近郷の人の慰労と療養を目的に現代まで焚き続けているという。

釜焚きのおじさんの勧めで、中に入る、湿気は全くない、五十度から七十度位、きわめて快適である。汗の出ない内に外に出る、風邪引きリウマチには医者いらずという。行基さんの発想の偉大さと、それを伝統した昔の人の生活の知恵に改めて敬服の思いである。秋の日はつるべ落し、遙か高松の紫雲山が茜に染まる、佳き長尾路の一日に心を満たし、讃岐新道をゆつくりわが家へ。

○紅葉の 吐息き しみいる 空風呂の汗  
○空風呂や 肌にとわむる 紅の舞



感謝の六十八年間

高井弘二・アサミ（観音寺）

観音寺局に勤めていた私達夫婦は、延べにして六十八年間も電電でお世話になりました。一九七六年、市議会などの活動に専念するため、私は四十四歳で退職。妻は昨年、五十六歳で退職しました。

妻は三十九年、私は二十九年、併せて六十八年間となる訳です。

私の第二の職場であった日本共産党香川県委員会（在・高松）も、今春赤旗新聞記者を最期に勇退。現在、自宅で孫の守りをしながら、観音寺市高速道路対策史を執筆中です。先日、高松を去るに当って、電電の親友十人余が送別会を開いてくれました。公私五種目の、しめくりのこの小宴で、自分も定年退職だなあ」と、感慨もひとしおでした。電通労働者として思想を開花させ、良き友を得、生涯の伴侶を与えてくれた私の職場に心から感謝します。妻も同感でしょう。まことにありがとうございます。

健康に留意し笑顔忘れず

地 行 祐 助（徳島）

幸せの多い人は、このうえもない喜びであると思う。なおそのうえに、常に健康であれば鬼に金棒である。

いくら巨万の富を得ようと、健康でなければ価値のない宝の持ち腐れである。

何かやるうとしても、不健康であれば、決断力も鈍り実行不可能となる。

喜怒哀楽、浮沈の激しい人生の荒波は、容赦なく人々を直撃する。それに耐え得る健全な肉体と、健全な精神が幸運を呼ぶ原動力となる。

なる。そのためには、常日頃から特に健康に留意し、自分の身体は自分で守る心構えが何よりも大切であると思う。

一方、古来日本には幸福に関して多くの諺がある。「禍転じて福となす」何か一つの不祥事が起きても、それに落胆し、挫折しては万事終りである。

多くの成功した実業家は、必ず一度や二度の禍を経験しているが、それをうまく切り抜けて、禍を福に転じ成功している。

また「笑う門には福来る」いつも明朗に、少しぐらゐの絶望にもくじけず、努力しておれば、幸福は必ず訪れてくるものと思う。

常に笑顔を忘れず、残された人生を、一日一日有意義に過ごしたいものと思っている。

追 想

藤 田 計（丸亀）

大正九年、丸亀局に電信オペレータとして入局。昭和三年、高松電信電話技術官駐在所での電信電話試験がそもその始まり。

その後自動改式裸線搬送装置の試験、二十年には、国際電気通信住吉金蔵寺にて、松前篠原両氏により開発され、世界的に最新の長距離ケーブル方式の最終および保守試験に従事、合併後高松で二度目の自動改式をした。

三十五年からは松山で広島祖父間無線六千メガ、初の四国循環四千メガ、マイクロ無線の開通装置にも参加、退職後の三十九年から、四国通建で各局の自動改式T12短搬の装置試験など、職場人生の約四十五年を、おおむね施設試験に携わり、しかも四国で初めての装備が多く、よい仕事に恵まれ、いつも心の弾む思いでした。これら長年の思い出を簡単にと、三十一文

字に記しました、永年一緒に勤めた方々に一読願ひ、ご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

※順不同、一部次号へつづく。

○線路試験（雪害・高松試験時代）  
降り頻る 雪空見上げ 気にかかる

今宵大雪 錆線切れるか

○ケーブル試験（昭和七年頃）  
海底線 濃霧で船が 錨かけ

地気だ測定 急げ陸揚げ

○試験手配切り分け  
降る雪を かき分け進む 試験柱

ループ切り分け 結果いかにと

○夜の勉強（昭和五年頃技術官駐在所時代、先輩菅沼氏宅）  
懐かしや 梁山泊の 夜の学び

菅沼藤田 木瀬長瀬とも

投 稿 規 定

一 会員消息 四〇〇字以内

二 短歌、俳句、川柳 五首又は五句以内

三 随筆、随想 六〇〇字以内

原稿締切 八月二〇日

・字数はなるべくお守りください。

・原稿の取扱についてはお任せ願ひます。

電友会四国連合会報 第七一号

平成二年七月一日発行

編集発行 電友会四国連合会

事務局

松山市一番町四一三（二七九〇）

NTT四国支社内

電話（〇八九九）三六一二〇二三

印刷 四国電話印刷株式会社